

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名 躰水小学童保育所 第2クラブ

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	A	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。また、特異児童対策のための定員増にも、シフトの調整など、適切な配置を行っている。	A	統括長が敬愛学童で配置過不足を兼計し、不足日について全学童・全保育園に広域要請を行っている。基準通りの配置を整えている。	A	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。また、特異児童対策のための定員増にも、シフトの調整など、適切な配置を行っている。	A	統括長が敬愛学童で配置過不足を兼計し、不足日について全学童・全保育園に広域要請を行い、基準通りの配置を整えている。					
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	A	日報・月報は適正に作成されている。特記事項には、行事や活動内容が詳細に記載されている。また、日報の裏面には法人独自の記録簿を設け、施設の維持管理に関する事項を、保育活動の様子や児童の様子を記し、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。	A	A 注裏にオリジナルの書式を用い、ケガの記録や共有事項、施設の維持管理に伴う確認、保育状況の詳細を記載し、指導員間の情報共有をしている。	A	引き続き、日報・月報は適正に作成されている。特記事項には、行事や活動内容が詳細に記載されている。また、日報の裏面には法人独自の記録簿を設け、施設の維持管理に関する事項を、保育活動の様子や児童の様子を記し、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。	A	A 注裏にオリジナルの書式を用い、ケガの記録や共有事項、施設の維持管理に伴う確認、保育状況の詳細を記載し、指導員間の情報共有をしている。					
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B		B		B				
	収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・資金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B		B		B				
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	A	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修件名・内容】	A	法人独自の研修、特別教育支援研修、配達が必要児童に対しての研修などを計画的に実施している。また、各施設での研修を持ち寄ってのロールプレイ研修など実際に創した研修も実施している。	A	敬愛学園教育園間による特別支援教育研修を実施し、インクルーシブ教育や配慮が必要な児童への対応について学びを深めている。	A	法人独自の研修(食育健康、特別支援言語、安全管理、SDGs研修、中堅リーダー、指導員、シニアリーダー)など多様な研修を職階別に計画的に実施している。また、保育運営内容の向上を目的に敬愛学童の施設(放課後子ども館)や学童保育会を実施し、職員間の資質向上に繋げている点も評価する。	A	他法人学童の施設見学研修を実施。現地の見学と質問会を行うことで、保育運営内容の向上に繋げている。			
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B		B		B				
		B	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で、非常通報装置の保守点検が行われている。	B		B		B				
	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか	B		B	適切に処理されている。	B		B		B				
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報、月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B		B		B				
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれぞれ準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	A 敬愛学園独自のファイル基準表を作成し、名称、ファイリングの仕方、保管期限などを明確化し、文書管理を徹底している。	B	A 敬愛学園独自のファイル基準表を作成し、名称、ファイリングの仕方、保管期限などを明確化し、文書管理を徹底している。					
	B	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】	B	日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B	B 統括長と本部担当が学童を回り、屋根や外壁、設備等のチェックを行い、改善指導している。	B		B					
	B	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B		B		B					
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	B	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】												
	B	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で協力して行い、放課後子ども教室へは積極的に参加している。また、一緒に遊べる企画を用意している。	B		B		B					
	B	利用者からの苦情処理の体制がとれていること【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成し指導員間で共有するなど適切な対応がとれている。	B		B		B					
	B	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか【おたより、連絡帳】	B	入室管理システムを使用し、送迎児童への入室の取組を通知する。また、送迎会を実施するなど、適切に行われている。	B	A 入室管理システム「コード」を導入し、入室の取組を通知する。また、送迎会を実施するなど、適切に行われている。	B		B					
	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	学校休業日における校庭の利用や学童保育所の分室を含めた活動場所の利用など学校と連携を図っている。また、園地のお祭りや輪投げ作りなど連携を深めるなど地域との関わりから保育活動の拡充を図っている。	B	B 学校休業日における校庭の利用や学童保育所の分室を含めた活動場所の利用など学校と連携を図っている。また、園地のお祭りや輪投げ作りなど連携を深めるなど地域との関わりから保育活動の拡充を図っている。	A	学校休業日における校庭の利用や学童保育所の分室を含めた活動場所の利用など学校と連携を図っている。また、園地のお祭りや輪投げ作りなど連携を深めるなど地域との関わりから保育活動の拡充を図っている。						
	A	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること【ヒアリング等】	A	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされているほか、法人にてSDGsプロジェクトを推進し、SDGs教育の教材も職員自ら作成。毎月、目標について児童が考え学ぶ場を保育に取り入れている。	A	A 園でSDGsプロジェクトを推進し、SDGs教育の教材も職員自ら作成。毎月、目標について児童が考え学ぶ場を保育に取り入れている。	A	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされているほか、法人にてSDGsプロジェクトを推進し、SDGs教育の教材も職員自ら作成。エネミー問題や気候変動など取り組みも実践的対応について児童が考え学ぶ場を保育に取り入れている。	A	A 夏季保育中心にESD(SDGS教育)を実施。学習プロジェクトで用意した教材を活用して、おきまじと環境について考える時間を設けた。				
	A	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	A	年間行事を計画どおり実施するだけでなく、児童による手作りおやつの実施や、猛暑により外遊びが制約される中、季節ごとの行事をとり、児童が考案した行事を実施することで、保育活動の充実を図っている。	B	B 計画どおりの行事に加え、学童士の指導のもと児童による手作りクッキングの実施や、猛暑により外遊びが制約される中、季節ごとの行事をとり、児童が考案した行事を実施することで、保育活動の充実を図っている。	A	計画どおりの行事に加え、学童士の指導のもと児童による手作りクッキングの実施や、猛暑により外遊びが制約される中、季節ごとの行事をとり、児童が考案した行事を実施することで、保育活動の充実を図っている。	B					
	B	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した避難訓練、防災教育、不審者対策など計画的に実施されている。	B		B		B					
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	B	個人情報の取り扱いが適切であること【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの扉で保管する。必要に応じて順守されている。	B	A 学童台帳に個人情報の取り扱いに関する同意欄を設け、あらかじめ同意した上で個人情報について保護者に意思確認している。	B		B					
	A	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】	A		A		A		A					
	A	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	A	万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル種や連絡体制を整えている。安全計画担当プロジェクトを推進し、現場の指導員により、日々の保育での事例対応等を基に随時マニュアルを更新して保育へ活かしている。	A	A 園で安全計画推進PJを推進し、現場での個人情報管理について保護者に意思確認している。	A	万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル種や連絡体制を整えている。安全計画担当プロジェクトを推進し、現場の指導員により、日々の保育での事例対応等を基に随時マニュアルを更新して保育へ活かしている。	B					
	A	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	A	事故発生等に基づき発生原因の検証や、対応策について指導員、支援員、統括長、統括長でカンファレンスを行い、リスクの詳細、改善策を話し合っている。内容は学童へ配付され、事故を未然に防ぐため、ミーティング時に指導員で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	A	A 事故やケガ、トラブルが発生した場合、指導員・支援員、統括長でカンファレンスを行い、リスクの詳細、改善策を話し合っている。内容は学童へ配付され、事故を未然に防ぐため、ミーティング時に指導員で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	A	事故発生等に基づき発生原因の検証や、対応策について指導員、支援員、統括長、統括長でカンファレンスを行い、リスクの詳細、改善策を話し合っている。内容は学童へ配付され、事故を未然に防ぐため、ミーティング時に指導員で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	A	事故やケガ、トラブルが発生した場合、指導員・支援員、統括長でカンファレンスを行い、リスクの詳細、改善策を話し合っている。内容は学童へ配付され、事故を未然に防ぐため、ミーティング時に指導員で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。				

期末総合評価	
所管課コメント	